

令和 4年度予算見積調書

課室名：医療人材課
 担当名：看護・医療人材担当
 内線：3543 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B66	看護学生実習受入確保事業費補助金			一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護指導費		
事業期間	平成28年度～ 令和 5年度	根拠法令	埼玉県看護師等養成所の運営に関する指導要領、看護師等の人材確保の促進に関する法律	針路		03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3	
				分野施策		0304	医師・看護師確保対策の推進	SDGsターゲット	3-8	
1 事業の概要 近年の看護師等学校養成所の新設・定員増に伴い、実習病院の確保が困難となっている。そのため、県内の病院等における実習施設の拡充が必要であり、受入に要する経費の一部を助成することにより、看護学生の県内就業を促進する。 (1) 看護学生実習受入確保事業費補助金 8,249千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 看護学生実習受入確保事業費補助金 8,249千円 看護学生の実習受け入れ施設の拡充を促進するため、受け入れ体制の整備等の実習受け入れに必要な経費の一部を県が補助する。 (ア) 実習に必要な施設・設備の整備に要する経費 パソコン、ロッカー、机、実習用具、図書等の購入等 (イ) 実習の指導者となる職員の養成に必要な経費 実習指導者講習会の受講料・交通費、給与費等、受講期間中の代替臨時職員の給与費等 (ウ) 実習を受ける施設の人件費を補助する経費（母性・小児領域に限る） 実習指導者を補佐するための非常勤職員を雇用する給与費等、実習指導者の賃金等 (2) 事業計画 県内病院等の実習環境を整備・促進することで、実習病院等へかかる負担等を軽減し実習環境を改善するとともに県内就業者数の増加を図るために継続する。 (3) 事業効果 看護師等学校養成所の新設に伴う実習施設不足を解消することができる。また、実習施設へ就業する看護学生は一定割合見込まれていることから、県内病院等で実習を行うことで、県内就業を促進できる。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		繰入金								
決定額	8,249	8,249						0	0	
前年額	8,249	8,249						0		